KIS@-JIBAN

Kiso-GISIZJEZ



今、老朽化した岸壁・船揚場・道路などを建設 当時の機能に回復し、施設を安全に利用するため の『<mark>水産基盤ストックマネジメント</mark>』が求められ ています!その中核にある漁港施設台帳、および 関連情報を一括管理するシステムを提供します。

システムの特徴

● 地理情報システム: 施設の平面位置、施設諸元、補修履歴の管理を1システムで実現

● 用途別管理 : 外郭施設、係留施設、輸送施設など、用途別に台帳閲覧が可能

■ 履歴管理 : 増減する施設、補修履歴の更新などテーブル連携機能で柔軟に対応可能

● 施設諸元管理 : 写真、図面、ボーリング柱状図など関連ファイルの登録はドラッグ&ドロップ

● 複数漁港管理: 管理可能な漁港数は無制限。ブックマーク機能で瞬時に位置移動● マップ回転機能: 見慣れた漁港平面図と同じ向きにマップを回転して管理可能

データ交換性 : 既往システムとの間で、シェープファイル形式で容易にデータ交換可能

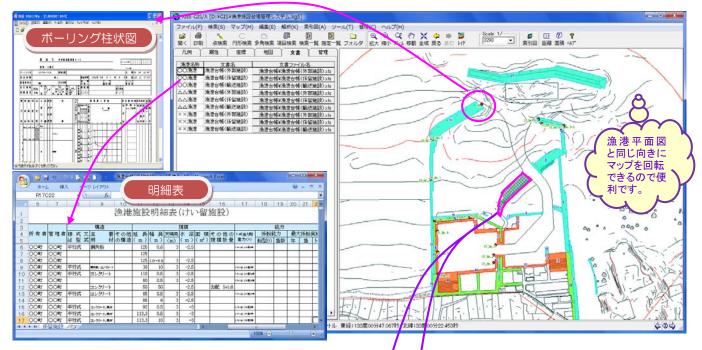
システム拡張性 : スタンドアロン型からネットワーク共有型へ拡張が容易



各種の機能

🍑 台帳閲覧の閲覧 : 用途別に配置した漁港施設台帳ボタンをクリックすると、明細表(一覧表)等が表示されます

● 柱状図表示 : 地図上のボーリング位置をクリックするとボーリング柱状図が表示されます



● 補修履歴の閲覧: 地図上の施設をクリックし、テーブル連携を実行すると、当該施設の補修履歴が表示されます。 履歴の更新は1コマンドで可能です。



● 関連情報の閲覧: 地図上の施設をクリックし、フォルダ連携を実行すると、当該施設の関連ファイルを表示します。 ドラッグ&ドロップだけで関連ファイルを容易に追加できます。



漁港施設の長寿命化検討も承ります・・・

基礎地盤コンサルタンツ株式会社 問い合せメール:kisogis-info@kiso.co.jp



本社 (03) 6861-8800 北海道支社 (011) 822-4171 東北支社 (022) 291-4191 関東支社 (03) 5632-6800 中部支社 (052) 589-1051 関西支社 (06) 6536-1591 中国支社 (082) 238-7227 九州支社 (092) 831-2511 海外事業部 (03) 6861-8885

担当:保全・防災センター GIS 事業部(関東)(03)6861-8877 / GIS 事業部(関西)(0745)32-6486